

仙台で開催「世界防災フォーラム」②

11月25日～28日

市民参加型プログラムで 防災について考えよう

今月、仙台国際センターを主会場に開催される「世界防災フォーラム／防災ダボス会議@仙台2017」。国内外の防災関係者が国際的な防災の課題について議論するとともに、11月26日・27日の2日間は、多数のプログラムが無料で一般公開され

ます。大小さまざまな規模で行われる約40の公開セッションでは、多様な観点から発信される防災についての先進的な取り組みを共有。自主防災を推進する仙台市地域防災リーダーなど、多くの市民の方も登壇します。ステージショーや段ボール迷路など、楽しいプログラムで防災を学ぶ「せんだい防災パピリオン」(26

日)や、災害時の利活用を想定した屋外でのドローン飛行実演(27日)等も開催され、子どもから大人まで気軽に参加できます。見て、聞いて、体験しながら防災の実情を知り、知識を得ることができる2日間。誰もが参加できるプログラムを通じて、市民の皆さんの防災への関心を高め、地域防災力のさらなる向上を目指します。

問い合わせ
防災環境都市推進室
☎214・8098、
FAX214・8497



▼減災かるた



▲段ボール迷路「BOUSAI QUIZラビリンス」

■セッションプログラム (本市関連を抜粋)

期日	時間	タイトル等	定員	問い合わせ先
11/26 (日)	12:40 ～ 14:10	高齢・障がい(共生社会)と地域防災	150人程度★	東北福祉大学 ☎717・3359
	12:50 ～ 14:20	「より良い復興」の実践的な取り組みと今後の方向性	1,000人	防災環境都市推進室 ☎214・8098
	14:30 ～ 16:00	多文化社会と防災	150人	交流企画課 ☎214・1252
		市民協働と防災	100人	市民協働推進課 ☎214・8002
	16:20 ～ 17:50	トーク×トーク 女性たちのリーダーシップ2017	150人	せんだい男女共同参画財団 ☎212・1627
11/27 (月)	10:30 ～ 11:30	仙台市地域防災リーダーの活動について	100人程度★	減災推進課 ☎214・3109
	10:45 ～ 12:15	仙台における防災・減災ドローンの安全で持続可能な運用に道を開くために(※飛行実演とは異なります)	200人程度	産業振興課 ☎214・8278

※いずれも●会場＝仙台国際センター ●入場は申し込み優先。定員に達しない場合は当日の入場も可(★は直接会場へ) ●内容や申し込み方法など、詳しくはお問い合わせください ●この他の催し等については、区役所総合案内、市民センターなどで10月31日から配布するパンフレットや「防災環境都市・仙台」ホームページ<http://sendai-resilience.jp/>でもご覧になれます

ごみ減量・分別の豆知識

家庭ごみ量が増加中—ごみ減量と分別にご協力を！



8月の家庭ごみ量は前年度比で約5%増加し、特にプラスチック製容器包装の混入が目立ちました。プラスチック製容器包装の多くには「プラマーク」がついているので、マークを確認して赤い指定袋へ分別を。市では、平成32年度までに「1人1日当たりの家庭ごみ450g以下」を目標にしています。目標達成に向け、より一層のごみ減量と分別にご協力をお願いします。



問家庭ごみ減量課☎214・8229、FAX214・8277

知って役立つ! ワンポイント防災講座

津波からの避難のポイント

海の近くで地震の大きな揺れや長い揺れを感じたら、津波が起こる可能性を考えて「より早く、より高く、より遠くへ」避難することが必要です。沿岸部にお住まいまたは通勤・通学している方は、日頃から「津波からの避難の手引き」などを活用して避難場所、避難ルートを確認し、非常持ち出し袋を準備しておきましょう。

「津波からの避難の手引き」は、市役所本庁舎2階減災推進課で配布しているほか、市ホームページでもご覧になれます。



問減災推進課☎214・3048、FAX214・8096